

業務スペースの拡張について

名護市 総務部 総務課

テーマの概要

業務量増加に伴う職員の増員や、書類・キャビネット等の事務用備品の増加により事務スペースが不足しているため、プレハブ設置や増改築等による新たな事務スペースの拡充を図りたい。

プレハブ、ユニットハウス、コンテナハウス等の設置に関する提案のほか、現在の庁舎の構造を活かした増改築等についての提案を求める。なお、手法は問わない。

併せて、費用面についての直接的な低減策に加え、リース等による年度ごとの負担軽減を含めた提案を求める。

希望する提案①

名護市役所本庁舎東側にある農業ダム用水対策事務所（数久田ダム事務所）の建造物老朽化に伴い、その場所に新たなプレハブやコンテナハウスを設置し、事務スペースを確保する。

【参考情報】

- 2階建想定 想定する延べ床面積→約 250 m²（約 75 坪）
- 収容人数 40～50 名程度
- リースの場合、期間は 10 年程度を想定
- トイレ、給湯室、エアコン等の設置
- 現在の農業ダム用水対策事務所は公園区域であるため、移設ができるプレハブやユニットハウスが理想的。

希望する提案②

庁舎外側の柱等を利用し、壁・屋根を作り、屋内スペースを増築することにより事務スペースを確保する。

例 保育幼稚園課・子育て支援課側への増築

名護市役所本庁舎西側の1階、保育幼稚園課・子育て支援課の出入り口の外スペースへの増築

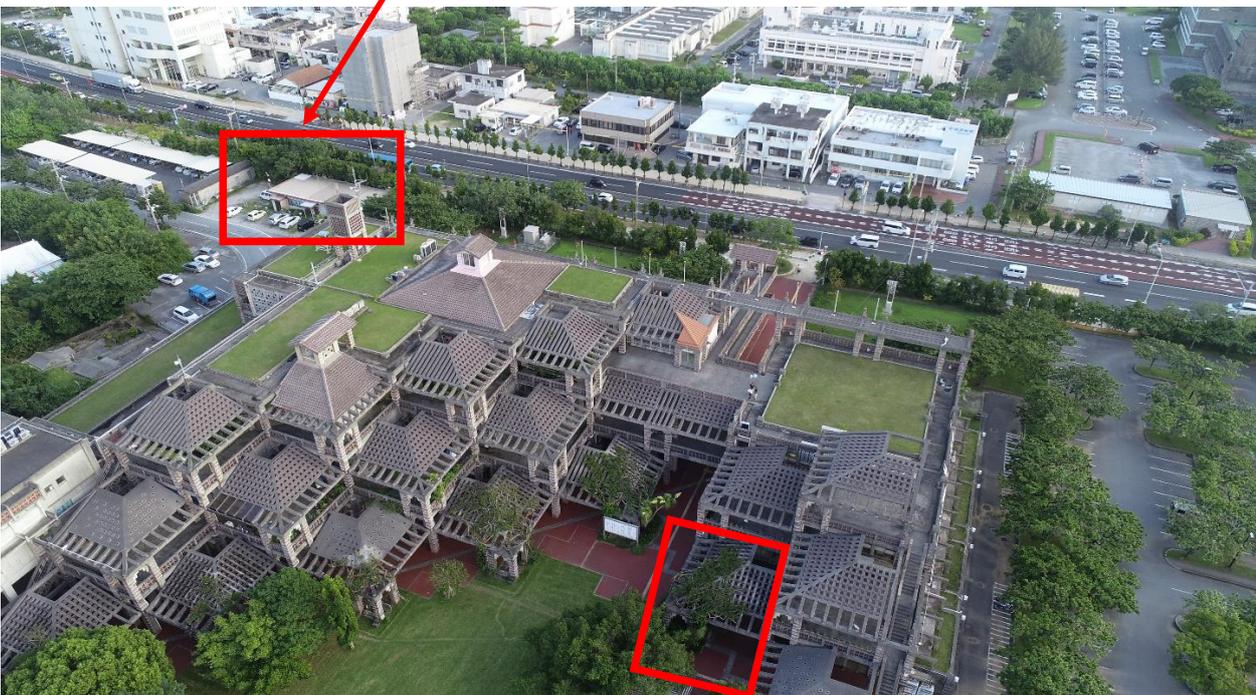
配置図②

名護市役所本庁舎

庁舎配置



①ユニットハウス（2階建て）等の設置箇所



②増改築等の希望箇所（例）